



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月3日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2810 URL https://housefoods-group.com
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦上 博史
 問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長（氏名）仲川 宜秀（TEL）03-5211-6039
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	67,448	△6.8	4,407	△5.0	4,491	△10.2	2,789	12.1
2020年3月期第1四半期	72,341	1.5	4,638	7.6	5,002	7.3	2,488	△8.4

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 2,953百万円（61.0％） 2020年3月期第1四半期 1,834百万円（△41.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	27.68	—
2020年3月期第1四半期	24.69	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	359,215	280,926	69.4	2,475.38
2020年3月期	367,194	280,930	67.7	2,469.20

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 249,392百万円 2020年3月期 248,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	23.00	—	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	△1.3	15,500	△18.4	16,900	△18.7	9,600	△16.2	95.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	100,750,620株	2020年3月期	100,750,620株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,619株	2020年3月期	1,367株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	100,749,138株	2020年3月期1Q	100,750,058株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 業績の状況	11
(2) グループ会社数	11
(3) 連結損益計算書の状況	12
(4) 連結貸借対照表の状況	15
(5) 設備投資の状況	16
(6) 減価償却費の状況	16
(7) 主要経営指標等	16
(8) 参考情報	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における国内および海外経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による停滞が続き、極めて先行き不透明な状況にありました。

こうした状況のなか当社グループは、社員とその家族の安全確保に最優先で取り組むとともに、お客様のライフラインを支える「食」の一翼を担う企業として、商品・サービスの安定的な提供に努めました。当第1四半期においては、家庭内食機会の増加により国内外で家庭用製品の需要が増加する一方、外出自粛による業務用製品や機能性飲料の販売機会減少、外食需要低迷の影響が顕著となりました。

また、当期は当社グループにとって第六次中期計画の最終年度にあたります。企業市民として果たすべき「3つの責任」（お客様に対して、社員とその家族に対して、社会に対して）の全てにおいて、「クオリティ企業」への変革に向けた取組を進めております。

これらの結果、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

	2021年3月期 第1四半期	
	金額（百万円）	前年同期比（%）
売上高	67,448	93.2
営業利益	4,407	95.0
経常利益	4,491	89.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,789	112.1

セグメント別の経営成績の概況（セグメント間取引消去前）は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）
香辛・調味加工食品事業	35,350	105.8	4,263	147.8
健康食品事業	4,921	65.4	△235	—
海外食品事業	8,341	112.9	1,010	77.1
外食事業	10,419	79.0	△927	—
その他食品関連事業	10,932	86.2	508	124.0
小計	69,962	94.3	4,619	91.5
調整（消去）	△2,514	—	△212	—
合計	67,448	93.2	4,407	95.0

(注) 1. 調整（消去）の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

< 香辛・調味加工食品事業 >

ハウス食品(株)の家庭用製品事業は、前期末から続く巣ごもり消費による家庭内食シフトにより、カレーやスパイス等、幅広い製品群で需要が拡大いたしました。一方、ハウス食品(株)や(株)ギャバンが手掛ける業務用製品事業は、外出自粛による販売機会の減少が大きく影響する結果となりました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は353億50百万円、前年同期比5.8%の増収、営業利益は42億63百万円、前年同期比47.8%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は12.1%となり、前年同期より3.4pt向上いたしました。

< 健康食品事業 >

当事業セグメントは、事業基盤再構築の一環として取り組むPET飲料製品の事業縮小による影響に加え、外飲み需要の急減から「ウコンの力」が大幅な減収となったほか、ビタミン製品も外出自粛による販売機会の減少から苦戦を強いられるなど、大変厳しい状況となりました。一方、育成に取り組む「1日分のビタミン」ゼリー製品や乳酸菌事業は前年同期を上回る推移となりました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は49億21百万円、前年同期比34.6%の減収となりました。営業利益は、マーケティングコストや固定費の抑制に取り組みましたが、大幅減収を受け2億35百万円の損失となり、前年同期から3億79百万円の減益となりました。結果、売上高営業利益率は△4.8%となり、前年同期より6.7pt減少いたしました。

< 海外食品事業 > 連結対象期間：主として2020年1月～3月

米国豆腐事業は、植物性タンパク市場の需要拡大が継続し、家庭用製品を中心に販売を伸ばしたものの、本年1月のロサンゼルス工場新ライン稼働にともなうコスト増等から、減益となりました。

中国カレー事業は、新型コロナウイルス感染症拡大により業務用製品が低迷を余儀なくされましたが、在宅需要の拡大にともない家庭用製品が好調に推移したことから、全体で増収増益となりました。

タイにおける機能性飲料事業は、当第1四半期における新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であり旺盛な需要が継続しておりますが、2019年10月以降の物品税導入によるコスト増が影響し、増収減益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は83億41百万円、前年同期比12.9%の増収、営業利益は10億10百万円、前年同期比22.9%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は12.1%となり、前年同期より5.6pt減少いたしました。

< 外食事業 > 連結対象期間：(株)壺番屋は2020年3月～5月、海外子会社は2020年1月～3月

(株)壺番屋は、外出自粛や営業自粛要請等の影響を強く受けるなか、テイクアウトや宅配での弁当販売の強化や、フランチャイズ加盟店への各種支援策の実施など、機動的な対応を図りましたが、コロナ禍による影響は大きく、減収減益となりました。なお、同社の国内既存店売上高は前年同期比18.5%減(客数：同19.0%減、客単価：同0.7%増)、海外既存店売上高は同37.7%減となりました。

以上の結果、(株)壺番屋とその他外食子会社を含む外食事業の売上高は104億19百万円、前年同期比21.0%の減収となりました。営業利益は、(株)壺番屋を連結対象子会社とした際に発生したのれんや無形固定資産の償却負担もあり、9億27百万円の損失、前年同期からは12億30百万円の減益となりました。結果、売上高営業利益率は△8.9%となり、前年同期より11.2pt減少いたしました。

< その他食品関連事業 >

コンビニエンスストア向けの総菜等製造事業を営む(株)デリカシェフは、巣ごもり消費の拡大からデザートを中心に販売を伸ばしたものの、人件費の増加等により減益となりました。

農産物・食品等の輸出入および販売を営む(株)ヴォークス・トレーディングは、引き続き高付加価値製品の拡販に注力したことで、減収ながらも増益を確保いたしました。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は109億32百万円、前年同期比13.8%の減収、営業利益は5億8百万円、前年同期比24.0%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は4.6%となり、前年同期より1.4pt向上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、3,592億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて79億79百万円の減少となりました。

流動資産は、商品及び製品や現金及び預金が増加した一方で、受取手形及び売掛金や有価証券が減少したことなどから、52億92百万円減少の1,443億61百万円となりました。固定資産は、建物及び構築物や機械装置及び運搬具が増加した一方で、建設仮勘定や投資有価証券が減少したことなどから、26億87百万円減少の2,148億54百万円となりました。

負債は、782億88百万円となり、前連結会計年度末に比べて79億75百万円の減少となりました。

流動負債は、短期借入金が増加した一方で、未払金や未払法人税等が減少したことなどから、67億60百万円減少の463億77百万円となりました。固定負債は、長期預り保証金が減少したことなどから、12億15百万円減少の319億11百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことや、保有する投資有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加した一方で、為替換算調整勘定や非支配株主持分が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べて4百万円減少の2,809億26百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は69.4%（前連結会計年度末は67.7%）、1株当たり純資産は2,475円38銭（前連結会計年度末は2,469円20銭）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響は、国内の緊急事態宣言は解除されたものの、感染再拡大が懸念されるほか、世界的にも依然感染拡大傾向にあり、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、事業セグメント毎に影響度は異なるものの、上期における影響が大きく、下期以降徐々に収束に向かうとの仮定に基づき算出した業績予想（2020年5月12日発表）からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,424	66,917
受取手形及び売掛金	47,774	41,205
有価証券	10,893	7,402
商品及び製品	11,390	13,972
仕掛品	1,979	2,076
原材料及び貯蔵品	5,128	5,361
その他	6,181	7,580
貸倒引当金	△115	△153
流動資産合計	149,653	144,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,327	34,128
機械装置及び運搬具(純額)	17,229	18,081
土地	31,865	31,841
リース資産(純額)	1,861	1,777
建設仮勘定	4,589	1,191
その他(純額)	2,368	2,227
有形固定資産合計	90,239	89,245
無形固定資産		
のれん	2,562	1,708
商標権	24,024	23,865
ソフトウエア	1,549	1,480
契約関連無形資産	24,887	24,646
ソフトウエア仮勘定	731	1,223
その他	722	704
無形固定資産合計	54,476	53,626
投資その他の資産		
投資有価証券	60,182	58,849
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	1,837	1,936
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	3,162	3,585
破産更生債権等	659	654
長期預け金	1,088	1,077
その他	6,825	6,795
貸倒引当金	△1,931	△1,915
投資その他の資産合計	72,825	71,983
固定資産合計	217,541	214,854
資産合計	367,194	359,215

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,706	19,277
電子記録債務	1,553	1,101
短期借入金	3,340	3,695
1年内償還予定の社債	26	13
リース債務	491	499
未払金	17,435	11,652
未払法人税等	4,232	1,764
賞与引当金	636	250
役員賞与引当金	85	21
株主優待引当金	86	70
資産除去債務	3	3
その他	5,543	8,032
流動負債合計	53,138	46,377
固定負債		
長期借入金	98	92
リース債務	1,451	1,361
長期未払金	250	256
繰延税金負債	22,518	22,970
退職給付に係る負債	1,987	1,966
資産除去債務	723	726
長期預り保証金	5,698	4,142
その他	400	398
固定負債合計	33,126	31,911
負債合計	86,264	78,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	22,829	22,829
利益剰余金	195,844	196,316
自己株式	△6	△7
株主資本合計	228,616	229,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,650	19,468
繰延ヘッジ損益	14	7
為替換算調整勘定	292	△369
退職給付に係る調整累計額	1,198	1,199
その他の包括利益累計額合計	20,154	20,305
非支配株主持分	32,160	31,534
純資産合計	280,930	280,926
負債純資産合計	367,194	359,215

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	72,341	67,448
売上原価	40,037	37,077
売上総利益	32,305	30,371
販売費及び一般管理費	27,667	25,964
営業利益	4,638	4,407
営業外収益		
受取利息	77	53
受取配当金	62	103
持分法による投資利益	402	—
受取家賃	188	206
その他	131	114
営業外収益合計	861	477
営業外費用		
支払利息	17	13
貸貸費用	154	164
為替差損	270	81
持分法による投資損失	—	90
その他	55	44
営業外費用合計	496	393
経常利益	5,002	4,491
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	—	33
店舗売却益	4	44
その他	0	—
特別利益合計	8	77
特別損失		
固定資産売却損	0	11
固定資産除却損	113	25
投資有価証券売却損	—	13
投資有価証券評価損	—	3
減損損失	0	0
持分変動損失	212	—
その他	7	3
特別損失合計	332	55
税金等調整前四半期純利益	4,678	4,514
法人税等	1,584	1,620
四半期純利益	3,094	2,893
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,488	2,789
非支配株主に帰属する四半期純利益	606	104

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,347	874
繰延ヘッジ損益	△1	△8
為替換算調整勘定	182	△753
退職給付に係る調整額	△105	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	11	△31
その他の包括利益合計	△1,260	60
四半期包括利益	1,834	2,953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,271	2,940
非支配株主に係る四半期包括利益	563	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響に関しては、1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明に記載のとおりであります。提出日現在において、前期末に行った会計上の見積りの前提となる仮定を大きく変更する状況には至ってないと判断しておりますが、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、想定に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	32,380	7,449	7,374	13,176	11,956	72,336	—	72,336	6	72,341
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,025	71	16	10	721	1,843	—	1,843	△1,843	—
計	33,405	7,520	7,390	13,186	12,678	74,179	—	74,179	△1,838	72,341
セグメント利益又は 損失(△)	2,884	144	1,310	303	410	5,050	—	5,050	△413	4,638

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△413百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、0百万円計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	33,807	4,827	8,305	10,402	10,102	67,442	—	67,442	6	67,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,543	94	36	18	830	2,520	—	2,520	△2,520	—
計	35,350	4,921	8,341	10,419	10,932	69,962	—	69,962	△2,514	67,448
セグメント利益又は 損失(△)	4,263	△235	1,010	△927	508	4,619	—	4,619	△212	4,407

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△212百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、0百万円計上しております。

3. 補足情報

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	20.3期 第1四半期		21.3期 第1四半期		20.3期 通期		21.3期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	72,341	101.5%	67,448	93.2%	293,682	99.0%	290,000	98.7%
営業利益	4,638	107.6%	4,407	95.0%	19,005	108.2%	15,500	81.6%
経常利益	5,002	107.3%	4,491	89.8%	20,797	108.9%	16,900	81.3%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,488	91.6%	2,789	112.1%	11,458	83.2%	9,600	83.8%
包括利益	1,834	58.6%	2,953	161.0%	7,981	81.8%	-	-

《事業セグメント別売上高の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高								
香辛・調味加工食品事業	33,405	101.4%	35,350	105.8%	144,996	102.7%	149,000	102.8%
健康食品事業	7,520	92.3%	4,921	65.4%	27,890	90.3%	25,000	89.6%
海外食品事業	7,390	122.5%	8,341	112.9%	29,734	113.0%	35,000	117.7%
外食事業	13,186	103.5%	10,419	79.0%	52,498	100.8%	45,400	86.5%
その他食品関連事業	12,678	82.5%	10,932	86.2%	46,296	74.8%	43,800	94.6%
調整額	△1,838	-	△2,514	-	△7,733	-	△8,200	-

《事業セグメント別営業利益の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
営業利益								
香辛・調味加工食品事業	2,884	108.5%	4,263	147.8%	14,111	111.4%	13,700	97.1%
健康食品事業	144	21.7%	△235	-	521	36.7%	0	-
海外食品事業	1,310	136.3%	1,010	77.1%	4,098	114.3%	4,000	97.6%
外食事業	303	-	△927	-	202	-	△1,900	-
その他食品関連事業	410	67.7%	508	124.0%	1,791	87.6%	1,600	89.3%
調整額	△413	-	△212	-	△1,717	-	△1,900	-

(2) グループ会社数

	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	20.3期 通期
連結子会社数		36社	35社
国内		14社	14社
海外		22社	21社
持分法適用関連会社		4社	5社
国内		2社	2社
海外		2社	3社

《21.3期第1四半期主要子会社実績》

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		四半期純利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
ハウス食品(株)	33,313	107.3%	4,388	165.0%	3,188	160.3%
ハウスウェルネスフーズ(株)	4,921	65.4%	△236	-	△142	-
ハウスフーズアメリカ社(連結)	3,560	96.9%	224	43.6%	158	42.0%
(株)老番屋(連結)	10,327	81.0%	330	21.5%	253	23.7%

※連結対象期間 ハウスフーズアメリカ社：2020年1月～3月 (株)老番屋：2020年3月～5月

《期中平均為替レート》

	単位	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	20.3期 通期	21.3期 通期見込
米 国	USD	110.27	109.11	109.24	109.00

(3) 連結損益計算書の状況

① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	20.3期 第1四半期		21.3期 第1四半期		対前期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
売上高	72,341	100.0%	67,448	100.0%	△4,893	△6.8%
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	33,405	46.2%	35,350	52.4%	1,945	5.8%
健康食品事業	7,520	10.4%	4,921	7.3%	△2,600	△34.6%
海外食品事業	7,390	10.2%	8,341	12.4%	951	12.9%
外食事業	13,186	18.2%	10,419	15.4%	△2,767	△21.0%
その他食品関連事業	12,678	17.5%	10,932	16.2%	△1,746	△13.8%
調整額	△1,838	△2.5%	△2,514	△3.7%	△676	—
売上原価	40,037	55.3%	37,077	55.0%	△2,960	△7.4%
販売費・一般管理費	27,667	38.2%	25,964	38.5%	△1,703	△6.2%
広告宣伝費	2,179	3.0%	1,759	2.6%	△421	△19.3%
運送費及び保管費	2,828	3.9%	2,710	4.0%	△118	△4.2%
販売手数料	403	0.6%	460	0.7%	57	14.3%
販売促進費	7,480	10.3%	7,216	10.7%	△264	△3.5%
人件費	7,253	10.0%	7,086	10.5%	△168	△2.3%
研究開発費	1,079	1.5%	1,017	1.5%	△62	△5.7%
のれん償却額	854	1.2%	854	1.3%	△0	△0.0%
その他	5,590	7.7%	4,862	7.2%	△728	△13.0%
営業利益	4,638	6.4%	4,407	6.5%	△230	△5.0%
営業外収益	861	1.2%	477	0.7%	△384	△44.6%
営業外費用	496	0.7%	393	0.6%	△103	△20.8%
経常利益	5,002	6.9%	4,491	6.7%	△511	△10.2%
特別利益	8	0.0%	77	0.1%	69	890.1%
特別損失	332	0.5%	55	0.1%	△277	△83.6%
税金等調整前四半期純利益	4,678	6.5%	4,514	6.7%	△164	△3.5%
法人税等	1,584	2.2%	1,620	2.4%	36	2.3%
四半期純利益	3,094	4.3%	2,893	4.3%	△200	△6.5%
(内訳)						
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,488	3.4%	2,789	4.1%	301	12.1%
非支配株主に帰属する四半期純利益	606	0.8%	104	0.2%	△502	△82.8%
四半期包括利益	1,834	2.5%	2,953	4.4%	1,119	61.0%

② 営業利益の主な増減要因 (前年同期比較)

(単位: 百万円)

売上総利益の減少	△1,933
マーケティングコスト (広告宣伝費・販売手数料・販売促進費の合計) の減少	627
人件費の減少	168
運送費及び保管費の減少	118
研究開発費の減少	62
その他費用の減少	728

③ 営業外損益の主な増減内容

(単位: 百万円)

	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	対前年同期増減
受取利息・有価証券利息	77	53	△24
受取配当金	62	103	41
持分法による投資利益	402	—	△402
受取家賃	188	206	18
その他	131	114	△17
営業外収益計	861	477	△384
支払利息	17	13	△4
賃貸費用	154	164	10
為替差損	270	81	△189
持分法による投資損失	—	90	90
その他	55	44	△11
営業外費用計	496	393	△103

④ 特別損益の主な増減内容

(単位: 百万円)

	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	3	0	△3
投資有価証券売却益	—	33	33
店舗売却益	4	44	40
その他	0	—	△0
特別利益計	8	77	69
固定資産売却損	0	11	10
固定資産除却損	113	25	△88
投資有価証券売却損	—	13	13
投資有価証券評価損	—	3	3
減損損失	0	0	0
持分変動損失	212	—	△212
その他	7	3	△4
特別損失計	332	55	△277

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	20.3期					21.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	72,341	72,292	78,005	71,043	293,682	67,448				
前期増減	1,036	△2,168	△1,847	△34	△3,014	△4,893				
営業利益	4,638	4,475	6,861	3,031	19,005	4,407				
前期増減	327	214	△332	1,236	1,446	△230				
経常利益	5,002	4,995	7,323	3,477	20,797	4,491				
前期増減	342	232	△117	1,240	1,697	△511				
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,488	2,719	4,910	1,341	11,458	2,789				
前期増減	△227	△131	222	△2,172	△2,309	301				
包括利益	1,834	4,017	4,534	△2,404	7,981	2,953				
前期増減	△1,296	△420	3,973	△4,031	△1,773	1,119				

《事業セグメント別売上高》

売上高	20.3期					21.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	33,405	35,718	40,194	35,679	144,996	35,350				
前期増減	472	742	642	1,915	3,771	1,945				
健康食品事業	7,520	7,458	7,550	5,361	27,890	4,921				
前期増減	△629	△1,359	△752	△269	△3,009	△2,600				
海外食品事業	7,390	6,772	7,920	7,652	29,734	8,341				
前期増減	1,357	573	815	673	3,418	951				
外食事業	13,186	13,310	12,743	13,258	52,498	10,419				
前期増減	442	316	△349	6	415	△2,767				
その他食品関連事業	12,678	10,912	11,548	11,158	46,296	10,932				
前期増減	△2,693	△4,474	△4,349	△4,071	△15,586	△1,746				
調整額	△1,838	△1,879	△1,951	△2,065	△7,733	△2,514				
前期増減	2,086	2,035	2,145	1,712	7,977	△676				

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	20.3期					21.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	2,884	3,006	4,736	3,485	14,111	4,263				
前期増減	227	124	△375	1,466	1,442	1,380				
ROS	8.6%	8.4%	11.8%	9.8%	9.7%	12.1%				
健康食品事業	144	351	251	△224	521	△235				
前期増減	△519	△90	△556	264	△900	△379				
ROS	1.9%	4.7%	3.3%	△4.2%	1.9%	△4.8%				
海外食品事業	1,310	831	1,255	702	4,098	1,010				
前期増減	349	124	192	△151	514	△300				
ROS	17.7%	12.3%	15.8%	9.2%	13.8%	12.1%				
外食事業	303	204	△37	△267	202	△927				
前期増減	463	186	193	△78	763	△1,230				
ROS	2.3%	1.5%	△0.3%	△2.0%	0.4%	△8.9%				
その他食品関連事業	410	544	620	218	1,791	508				
前期増減	△195	△41	△25	8	△254	98				
ROS	3.2%	5.0%	5.4%	2.0%	3.9%	4.6%				
調整額	△413	△460	37	△883	△1,717	△212				
前期増減	4	△88	240	△273	△118	201				

(4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	20.3期末		21.3期 第1四半期末		対前期末 増減 金額	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	149,653	40.8%	144,361	40.2%	△5,292	受取手形及び売掛金の減少 △6,569 有価証券の減少 △3,490 商品及び製品の増加 2,582 現金及び預金の増加 493
固定資産	217,541	59.2%	214,854	59.8%	△2,687	建設仮勘定の減少 △3,398 投資有価証券の減少 △1,333 のれんの減少 △854 建物及び構築物の増加 1,801 機械装置及び運搬具の増加 852
資産合計	367,194	100.0%	359,215	100.0%	△7,979	
流動負債	53,138	14.5%	46,377	12.9%	△6,760	未払金の減少 △5,784 未払法人税等の減少 △2,468 電子記録債務の減少 △451 支払手形及び買掛金の減少 △429
固定負債	33,126	9.0%	31,911	8.9%	△1,215	長期預り保証金の減少 △1,556 リース債務の減少 △90 繰延税金負債の増加 452
負債合計	86,264	23.5%	78,288	21.8%	△7,975	
株主資本合計	228,616	62.3%	229,087	63.8%	471	利益剰余金の増加 472
その他の包括利益 累計額合計	20,154	5.5%	20,305	5.7%	151	その他有価証券評価差額金の増加 818 為替換算調整勘定の減少 △660
非支配株主持分	32,160	8.8%	31,534	8.8%	△626	
純資産合計	280,930	76.5%	280,926	78.2%	△4	
負債純資産合計	367,194	100.0%	359,215	100.0%	△7,979	

(5) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	21.3期 通期見込
設 備 投 資	3,863	1,819	16,500
リ ー ス	774	65	200
合 計	4,637	1,883	16,700

(6) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	20.3期 第1四半期	21.3期 第1四半期	21.3期 通期見込
減 価 償 却 費	2,279	2,497	10,720
支 払 リ ー ス 料	92	87	380
合 計	2,371	2,584	11,100

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めておりません。

(7) 主要経営指標等

《連結》

	20.3期	21.3期 第1四半期	21.3期 予想
一株当たり四半期(当期)純利益	113.73円	27.68円	95.29円
一株当たり純資産	2,469.20円	2,475.38円	—
総資本回転率	0.80回	—	—
売上高営業利益率	6.5%	6.5%	5.3%
売上高経常利益率	7.1%	6.7%	5.8%
総資産営業利益率	5.1%	—	—
自己資本当期純利益率	4.6%	—	—
自己資本比率	67.7%	69.4%	—
一株当たり配当金	46.00円	—	46.00円
配当性向	40.4%	—	48.3%
利益配分の基本方針に基づく配当性向	31.6%	—	38.1%

◎利益配分の基本方針：

企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上

従 業 員 数	6,122人	6,222人	—
---------	--------	--------	---

◎休職者・パートを含みません。

(8) 参考情報

① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位: 億円)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
ルウカレー	485	519	503	474	450	442
ルウシチュー	181	187	180	181	170	166
ルウハヤシ	61	65	63	61	60	62
レトルトカレー	508	516	539	559	581	612
スパイストータル	674	691	703	715	738	762

② ルウカレー市場動向 (S R I)

2021.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
マーケット 全体	平均売価	197円						
	前年差	+9円						
ハウス食品	平均売価	198円						
	前年差	+7円						
	金額シェア	61.6%						

出典: (株) インテージ S R I 月次データ (2020.4-2020.6)

③ 主要カテゴリー別売上高前年比 (出荷金額ベース) の状況

2021.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
香辛・調味加工食品事業								
ルウカレー計	108.7%							
レトルトカレー計	99.5%							
ルウシチュー計	128.1%							
ルウハヤシ計	105.1%							
スパイス計	124.6%							
健康食品事業								
ウコンの力	36.6%							
C1000	64.8%							
1日分のビタミン	94.8%							